

西暦 2025 年 11 月 1 日

当院で行っている臨床研究に関するお知らせ

研究課題名：SSL の検出における大腸 CT 解析時のバリウム付着所見

本研究は山下病院倫理委員会で審査され、病院長の許可を得て実施しています。

個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。

1. 研究の対象

2023 年 4 月～2025 年 3 月の間に便潜血検査陽性のため、大腸 CT 検査を受け、その後大腸内視鏡検査を行った方。

2. 研究の概要

(研究目的)

当院では多くの方に大腸 CT 検査を行っていますが、隆起が低い平坦型病変の描出が難しい傾向にあります。大腸にはさまざまな種類のポリープがあり、その 1 つに SSL（無茎性鋸歯状病変）があります。SSL は平坦形態を呈することが多く、粘液分泌が豊富と言われているポリープです。この研究では大腸 CT による SSL の検出率を明らかにし、大腸 CT 解析時に病変表面へのバリウム付着所見を検討することで、SSL の検出を向上させることが可能か非かを検討します。

なお、この研究では過去当院を受診された時の検査データを使用するため、追加で検査を行うことや何らかのご負担がかかるようなことはありません。

(方法)

便潜血検査陽性を契機に当院で大腸 CT 検査を受け、その後大腸内視鏡検査を行い SSL が発見されたデータを使用し、大腸 CT 解析で再検討します。大腸 CT 解析で確認可能であった SSL のバリウム付着所見を検討します。

(研究期間)

倫理委員会承認日～2027 年 3 月 31 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療情報：年齢、性別、大腸内視鏡及び大腸 CT の検査報告書など（この際、生年月日、カルテ番号、住所、氏名など個人を特定できる情報は研究に用いません）

追加の試料・検査：なし

